

平成23年度 企業間等連携支援事業（Aタイプ） 財団法人岩手県南技術研究センター（岩手県）



「地域企業連携促進事業」

【事業目的】

当地域において、人材育成、技術開発などの課題を抱えている企業は多い。産学官それぞれが有する知識やノウハウなどを組み合わせ、課題解決に向け、相互の情報交換を行い、産学官又は企業同士のネットワーク構築や企業の技術力・競争力の強化の促進を目的とする。

【事業実施状況】

「産学官連携促進に係る講演会の開催」

日時：平成24年2月15日（水）16：15～17：45

場所：ベリーノホテルーノ関

演題：「次世代を拓く価値創造

“サステナビリティ&イノベーション”」

講師：東北芸術工科大学大学院 客員教授 植松 豊行氏

※聴講者209名

【成果・今後予想される事業効果】

（成果）

当地域企業の課題（人材育成・技術開発等）を解決する手段の一つとして、企業間連携や産学官連携があげられるが、その推進の一助として本講演会を開催した。本講演会のテーマ“サステナビリティ&イノベーション”について国内の事例等を紹介しながら、当地域が今後ますます発展するには「持続可能であり、且つ新たな切り口から特徴を出していくことが必要」といった内容であり、地域間の企業連携や企業と高専・高校や地元自治体との連携についての重要性を新たに認識していただく場となった。

（今後予想される事業効果）

今回の講演会をきっかけに、地域間の企業連携や企業と高専・高校や地元自治体など、産学官連携が図られ、企業における諸問題の解決の支援及び地域産業の活性化に寄与することが期待される。また、これを機に、問題解決のみならず地域の産学官が連携して人材育成・技術開発に取り組んでいけるよう促す。